

### 第 3 章 地域の概況及び地域特性



### 第3章 地域の概況及び地域特性

#### 3.1 調査対象地域等の設定

対象事業実施区域及びその周辺地域における環境情報を収集し、当該地域の地域特性の把握に努めました。環境情報の収集は、図 3.1-1 に示すとおり、対象事業実施区域を中心とした区域（以下、「調査区域」といいます。）を対象として行うことを基本としました。統計データの情報収集に関しては、中区、神奈川区、西区、南区の合計4区（以下「調査対象地域」といいます。）を対象としました。

なお、本章でまとめている地域の概況及び地域特性は、環境影響評価方法書作成時点（平成27年10月頃）の既存文献等の収集・整理によるものです。事業計画とこれら内容を踏まえて、環境影響評価方法書において環境影響評価項目等を選定しています（ただし、その後の審査会を経て、必要に応じて一部資料を更新しています。）。

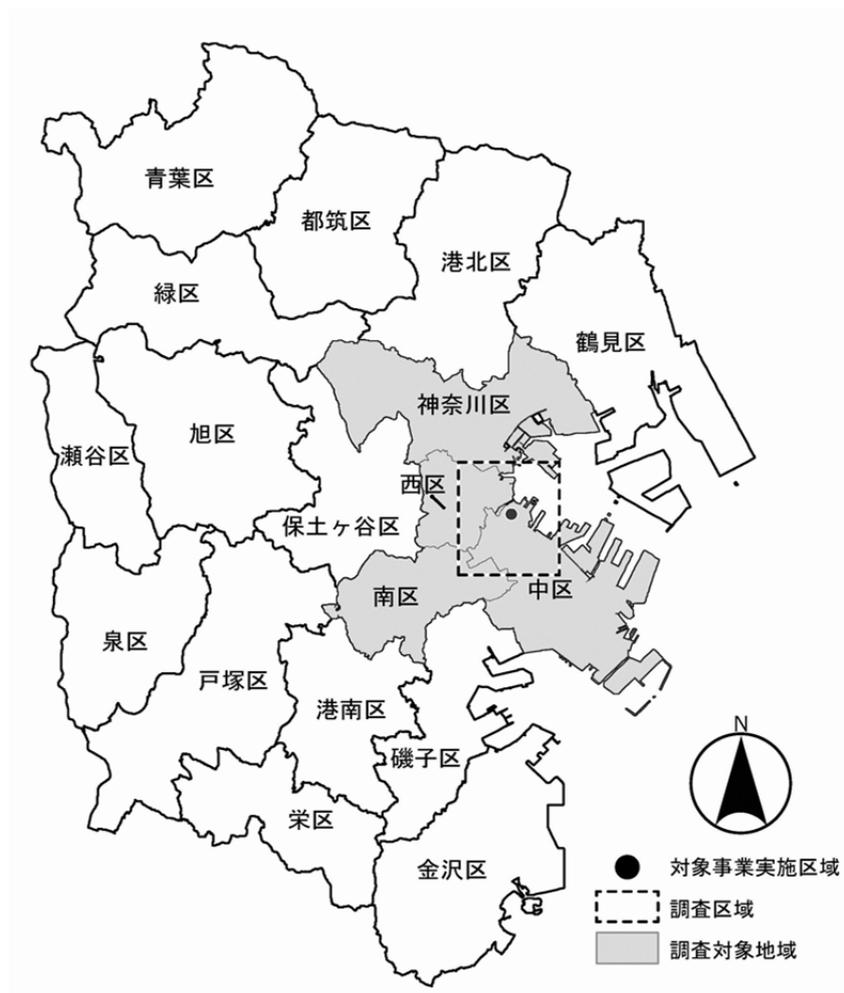


図 3.1-1 調査対象地域等の位置

## 3.2 地域の概況

### 3.2.1 気象の状況

横浜地方気象台(横浜市中区山手)における平成26年の気象状況は、表3.2-1に示すとおりです。

平成26年の平均気温は16.2℃、相対湿度66%(年平均)、平均風速3.6m/s、最多風向は北、降水総量1,860.0mmとなっています。

表 3.2-1 気象の状況 (平成 26 年)

項目	全年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
平均気温 (℃)	<b>16.2</b>	6.4	5.8	10.1	14.3	19.5	22.6	25.9	26.8	22.8	18.6	14.0	7.5
最高気温 (℃)	<b>35.2</b>	16.4	19.1	22.1	23.4	30.3	31.0	35.2	34.5	30.9	30.2	22.3	17.1
最低気温 (℃)	<b>-1.1</b>	-0.4	-1.1	1.0	4.6	10.8	17.5	19.9	19.4	15.8	11.4	6.8	0.4
相対湿度 (%)	<b>66</b>	50	57	57	62	68	79	79	78	71	72	67	56
雲量 (10分比)	<b>6.7</b>	4.9	7.6	6.3	6.0	6.4	8.4	7.4	7.2	7.6	7.3	6.4	4.4
平均風速 (m/s)	<b>3.6</b>	3.7	4.2	4.3	3.4	3.8	2.9	3.0	4.1	3.1	3.3	3.5	3.4
最多風向	<b>北</b>	北	北	北	北	南南西	南西	南南西	南西	北	北	北	北
日照時間 (h)	<b>2,220.7</b>	206.6	126.0	197.5	222.0	253.0	172.1	197.5	197.3	166.6	142.6	142.2	197.3
日照率 (%)	<b>50</b>	67	42	54	57	58	40	45	47	45	41	46	65
降水総量 (mm)	<b>1,860.0</b>	38.5	127.5	128.0	154.5	127.5	348.5	68.5	125.5	88.5	476.0	90.0	87.0

資料：「横浜地方気象台」(気象庁ホームページ、平成27年10月調べ)

### 3.2.2 地形、地質、地盤の状況

#### 1)地形

調査区域の地形の状況は、図 3.2-1 に示すとおりです。

対象事業実施区域は旧水面上の埋立地に位置し、周辺地域は埋立地あるいは砂堆・砂州となっています。

また、横浜港沿岸部の埋立の変遷は、図 3.2-2 に示すとおりです。

対象事業実施区域はその昔は海であり、1882 年から 1906 年にかけて埋立・整地されました。

#### 2)地質

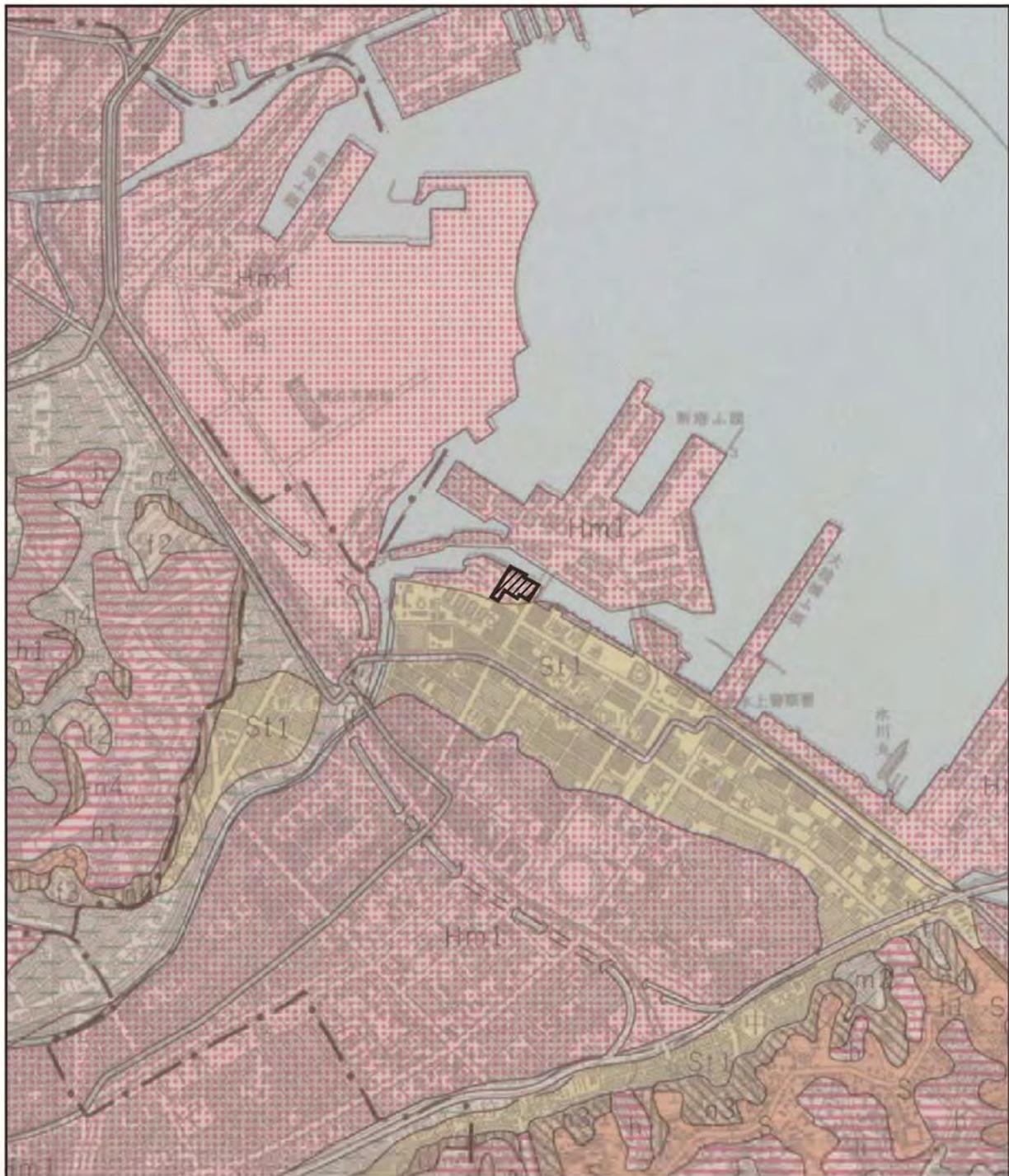
調査区域の表層地質の状況は、図 3.2-3 に示すとおりです。

対象事業実施区域の位置する場所の地質は、埋土となっています。

#### 3)地盤・土壌

調査区域の土壌の状況は図 3.2-4、軟弱地盤の分布状況は図 3.2-5 に示すとおりです。

対象事業実施区域には、層厚 0～5m 程度の軟弱地盤が存在するとされています。

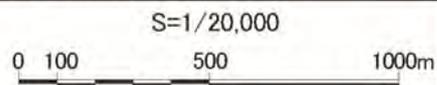


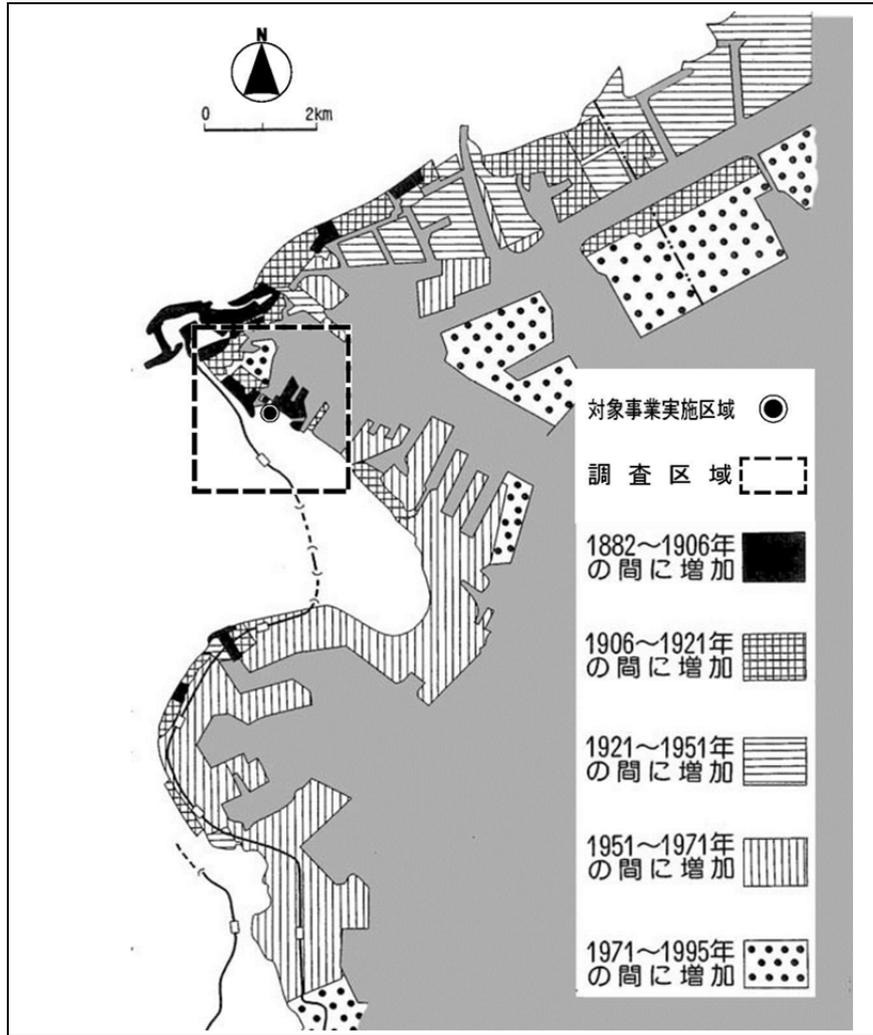
凡例

- |   |              |   |   |
|---|--------------|---|---|
|  | 対象事業実施区域     | <b>段丘地形</b>   | <b>人工地形</b>   |
|  | 一般山地         |  下末吉段丘面群 |  平坦化地      |
|  | 山麓緩斜面(3~8°)  |  低地の微高地  |  旧水面上の埋立地  |
|  | 一般斜面(8~15°)  |  砂堆・砂州   |  盛土地(0~3°) |
|  | 一般斜面(15~30°) |   |  盛土地(3~8°) |

資料:「土地分類基本調査図(表層地質図)横浜・東京西南部・東京南部・木更津」(神奈川県、平成3年3月)

図3.2-1 地形分類図





資料：「地図で見る横浜の変遷 解説」

(財団法人日本地図センター、平成8年7月20日)

図 3.2-2 対象事業実施区域周辺（横浜港沿岸部）の埋立の変遷

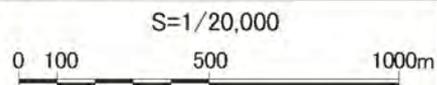


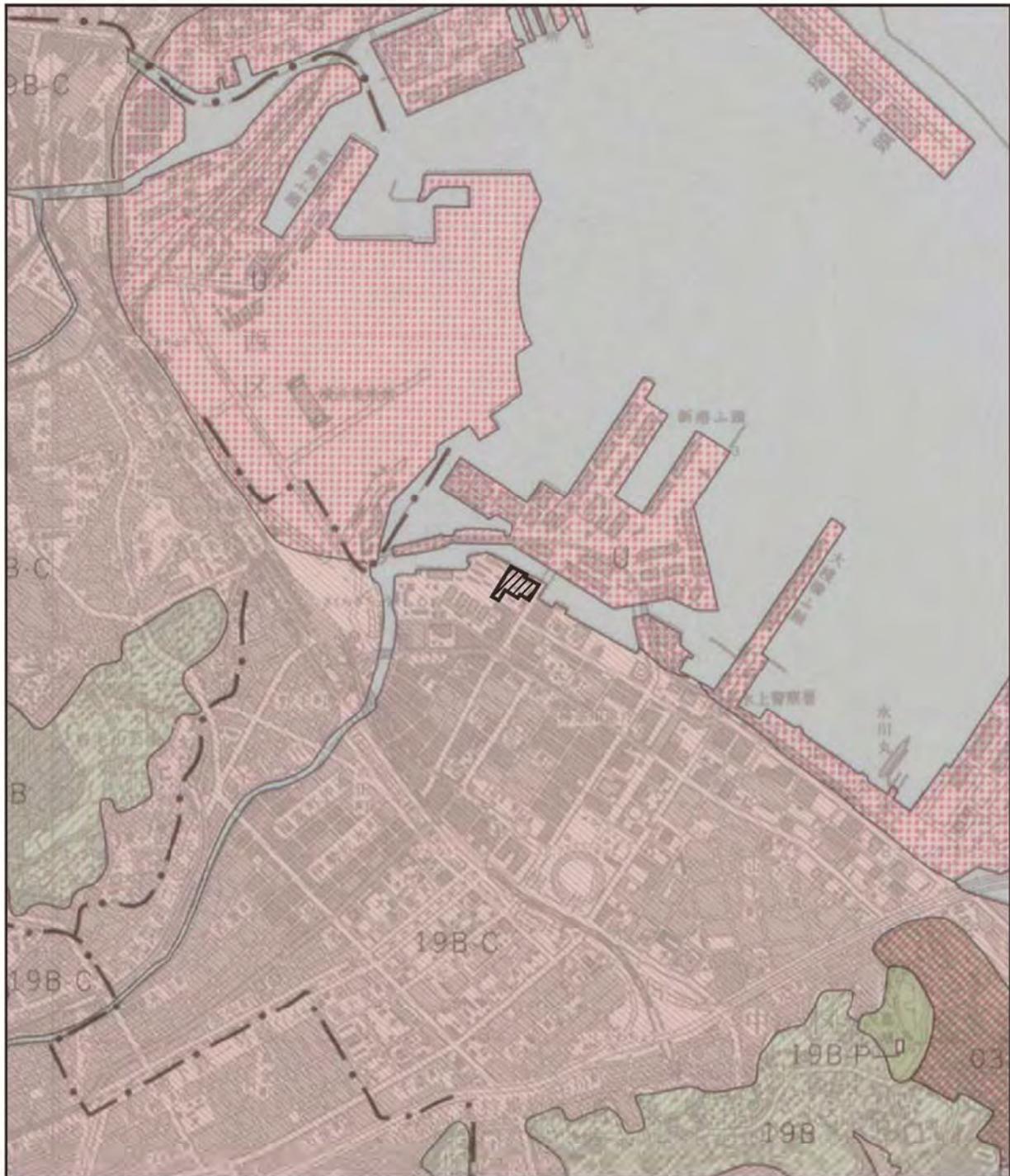
凡例

- |   |   |
|---|---|
|  対象事業実施区域        |  ToL 土橋・土屋口一ム層・戸塚層、寺尾層 |
|  F 埋土            |  Kmm 上星川層              |
|  As 自然堤防及び砂州堆積物  |   |
|  SL 下末吉口一ム層・下末吉層 |   |

資料:「土地分類基本調査図(表層地質図)横浜・東京西南部・東京南部・木更津」(神奈川県、平成3年3月)

図3.2-3 表層地質図



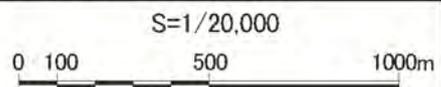


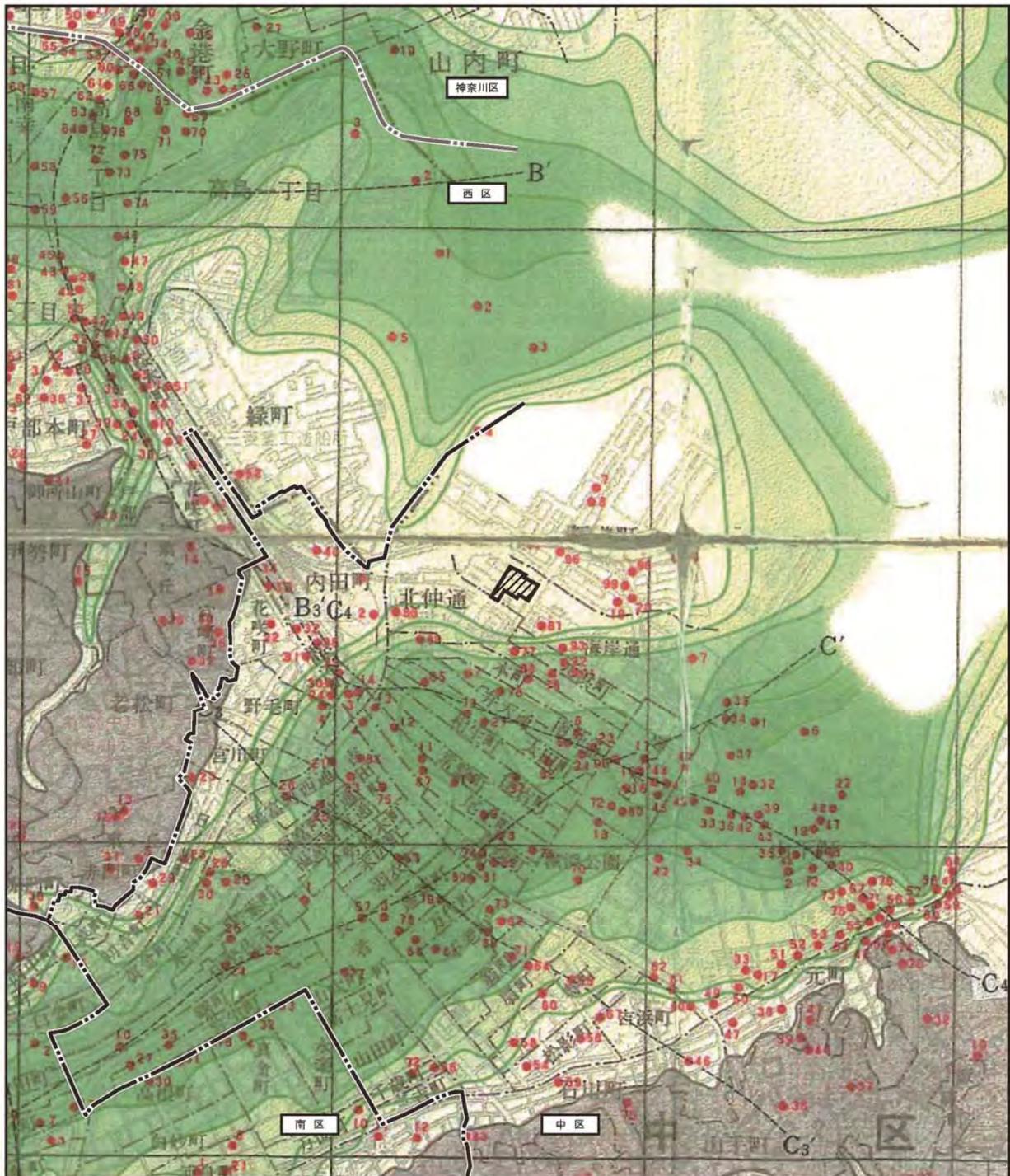
凡例

- |   |          |   |   |             |     |
|---|----------|---|---|-------------|-----|
|  | 対象事業実施区域 |  | 19B   | その他の人工改変低地土 |     |
|  | 03B      | 厚層腐植質黒ボク土   |  | U           | 埋立地 |
|  | 19B-C    | 市街地   |   |             |     |
|  | 19B-P    | 公園等   |   |             |     |

資料:「土地分類基本調査図(表層地質図)横浜・東京西南部・東京南部・木更津」(神奈川県、平成3年3月)

図3.2-4 土壌図





凡例

対象事業実施区域

ボーリング地点

A-----A' 地質断面線

丘陵地および台地面

0~5m

5~10m

10~20m

20~30m

30~40m

資料:「横浜市地盤図集」(横浜市、平成8年)

図3.2-5 軟弱地盤分布図

S=1/20,000

0 100 500 1000m



### 3.2.3 水循環の状況

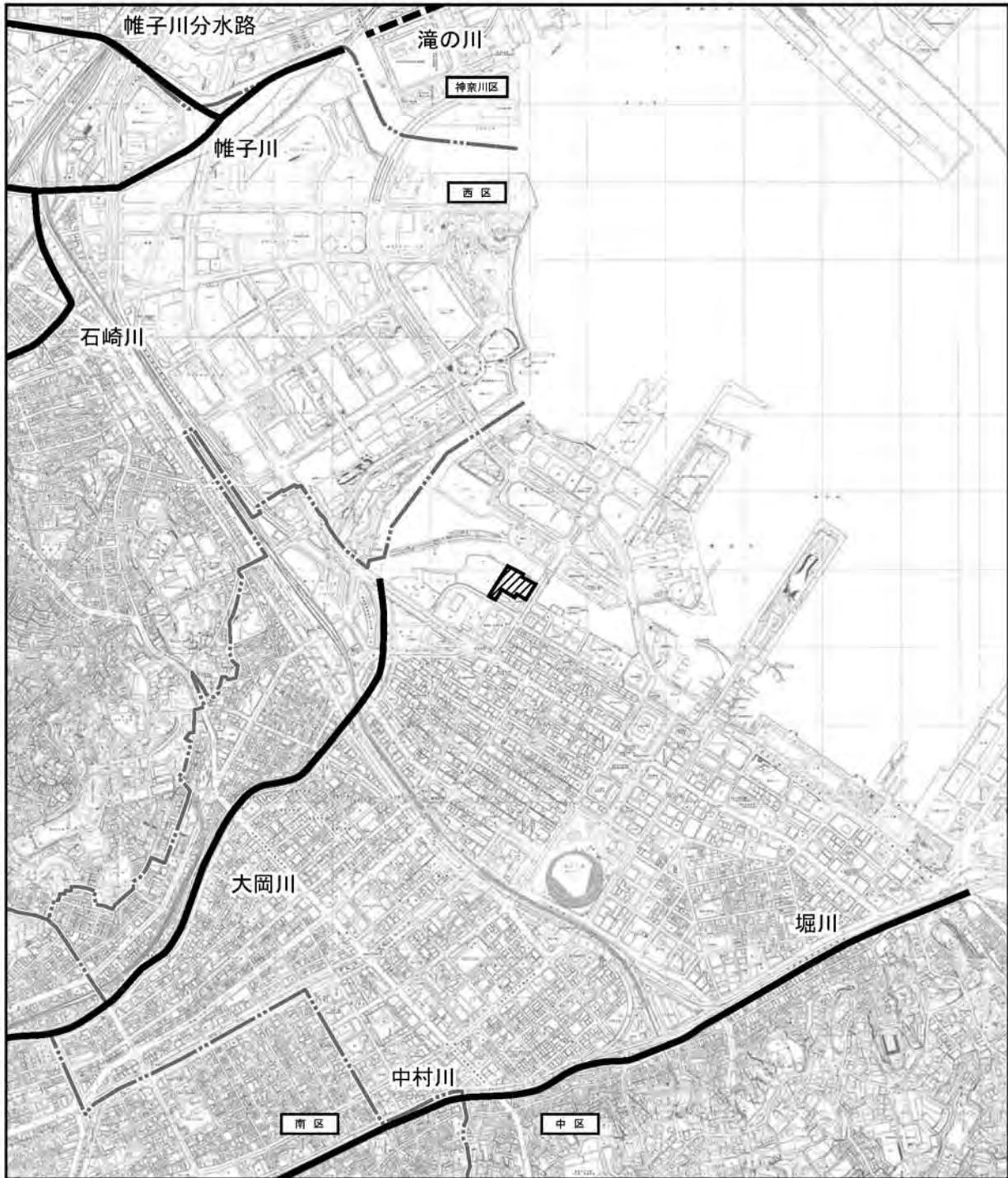
調査区域における主な河川の状況は、表 3.2-2 及び図 3.2-6 に示すとおりです。

対象事業実施区域西側に二級河川の大岡川の河口があります。そのほか、対象事業実施区域の南方には、二級河川の大岡川の支流である中村川、堀川が横浜港に向かって流れています。

表 3.2-2 河川の状況

河川区分	水系名	河川名	延長 (m)
二級河川	帷子川	帷子川	17,340
		石崎川	1,600
		帷子川分水路	6,610
	大岡川	大岡川	10,540
		中村川	3,000
		堀川	900
準用河川	滝の川	滝の川	1,160

資料：「横浜市 河川の概要」（横浜市道路局河川計画課ホームページ、平成 27 年 10 月調べ）



対象事業実施区域

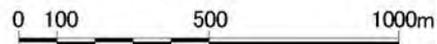
— 二級河川

- - - 準用河川

資料:「国土数値情報」(国土交通省、平成25年12月)

図3.2-6 河川図

S=1/20,000



この地図の作成に当たっては、横浜市発行の1/2500地形図を使用しています。(横浜市地形図複製承認番号 平27建都計第9103号)

### 3.2.4 植物、動物の状況

#### 1)植物

調査区域における現存植生図は図3.2-7、潜在自然植生図は図3.2-8に示すとおりです。

調査区域の現存植生は、埋立・整地された地域であることから、ほとんどが市街地となっています。潜在自然植生としては、開放水面以外の範囲は、すべて常緑樹林が成立するとされており、その中でも対象事業実施区域及びその周辺は、イノデ-タブ群集・典型亜群集が成立するとされています。

なお、調査区域は、『神奈川県レッドデータ生物調査報告書 2006』（神奈川県立生命の星・地球博物館 2006）に記載された神奈川県のレッドデータ植物群落（群落複合）のほか、『自然環境保全基礎調査』（環境省）により選定された「特定植物群落」や「巨樹・巨木」の分布はありませんでした。

調査区域における名木古木等の分布状況は表 3.2-3 及び図 3.2-9 に示すとおりです。

表 3.2-3 名木古木等一覧表

【名木古木（横浜市指定）】

行政区分	No.	所在地	目標	樹種	樹齢 (年)	樹高 (m)	目通周 (m)
西区	1	宮崎町 64	伊勢山 皇大神宮	クスノキ	180	13.0	5.1
	2			ソメイヨシノ	100	9.0	2.9
	3			スダジイ	100	11.0	2.0
	4			ソメイヨシノ	100	7.5	2.9
	5			クスノキ	180	19.0	3.7
	6			タブノキ	100	13.0	2.2
	7	西戸部町一丁目	羽沢稲荷	イチョウ	150	20.5	2.8
中区	8	元町 4 丁目 211-36	巖島神社	ソメイヨシノ	90	9.0	2.5
	9			イチョウ	100	13.0	2.0
	10	山手町 49-2	フェリス女学院 中学・高校	ヒマラヤスギ	130	25.0	3.5
	11	山手町 48-7	フェリス女学院 大学	アメリカデイゴ	200	9.0	1.9
	12	山手町 44-2		タブノキ	400	18.0	5.2
	13	山手町 37-1		ヒマラヤスギ	130	25.0	2.7
	14			ヒマラヤスギ	130	22.0	3.3
	15			タブノキ	200	18.0	6.2
	16	山手町 37-2		ヒマラヤスギ	100	20.0	2.5
	17	山手町 38-1		サザンカ	90	3.5	0.7
	18	山手町 36	元町小学校 校庭内	コルクガシ	130	6.0	1.8
	19			カキノキ	150	10.5	1.3
	20	山手町 42-2	元町小学校 校庭西側	ヒマラヤスギ	130	18.0	3.3
	21	山手町 230	山手公園	ヒマラヤスギ	100~120	15~20	2~3

注) 1：表中の No. は図 3.2-9 に対応します。

2：平成 23 年 4 月現在公表されているもの。

資料：「名木古木指定樹木一覧」（横浜市環境創造局、平成 23 年 4 月）

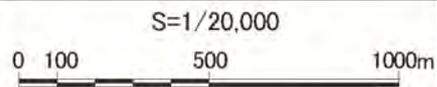


凡例

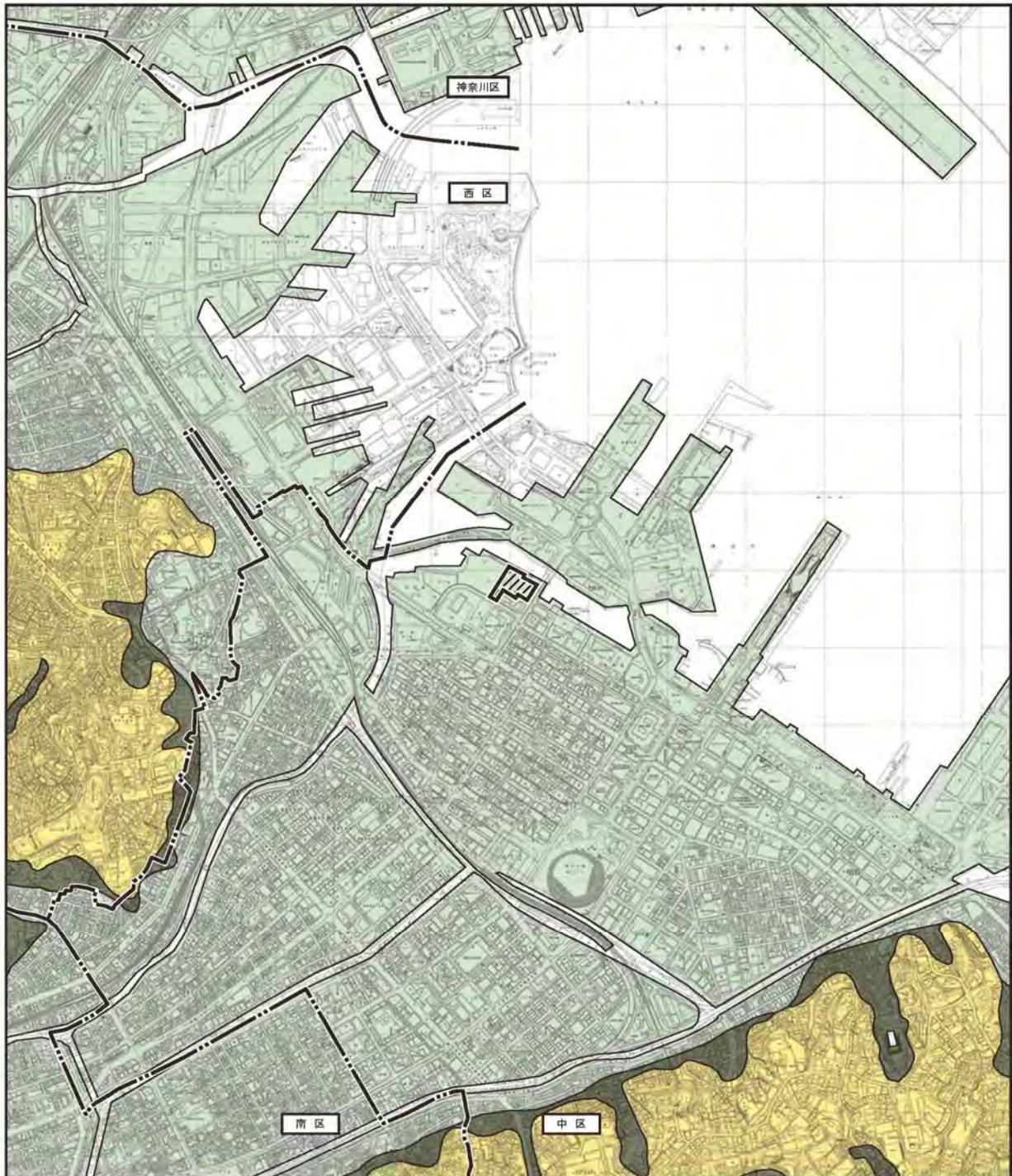
- |   |          |   |         |   |                   |
|---|----------|---|---------|---|-------------------|
|  | 対象事業実施区域 |  | その他植林   |  | オニシバリ-コナラ群集       |
|  | 市街地      |  | クスノキ植林  |  | アカメガシワ-カラスザンショウ群落 |
|  | 緑の多い住宅地  |  | ゴルフ場・芝地 |  | 残存・植栽樹群をもった公園、墓地等 |
|   |          |  | 工場地帯    |   |                   |

資料:「1/25,000植生図 横浜東部・横浜西部」(環境省生物多様性センター、平成17年)

図3.2-7 現存植生図



この地図の作成に当たっては、横浜市発行の1/2500地形図を使用しています。(横浜市地形図複製承認番号 平27建都計第9103号)

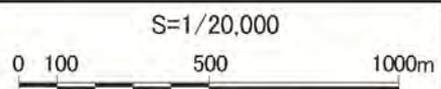


凡例

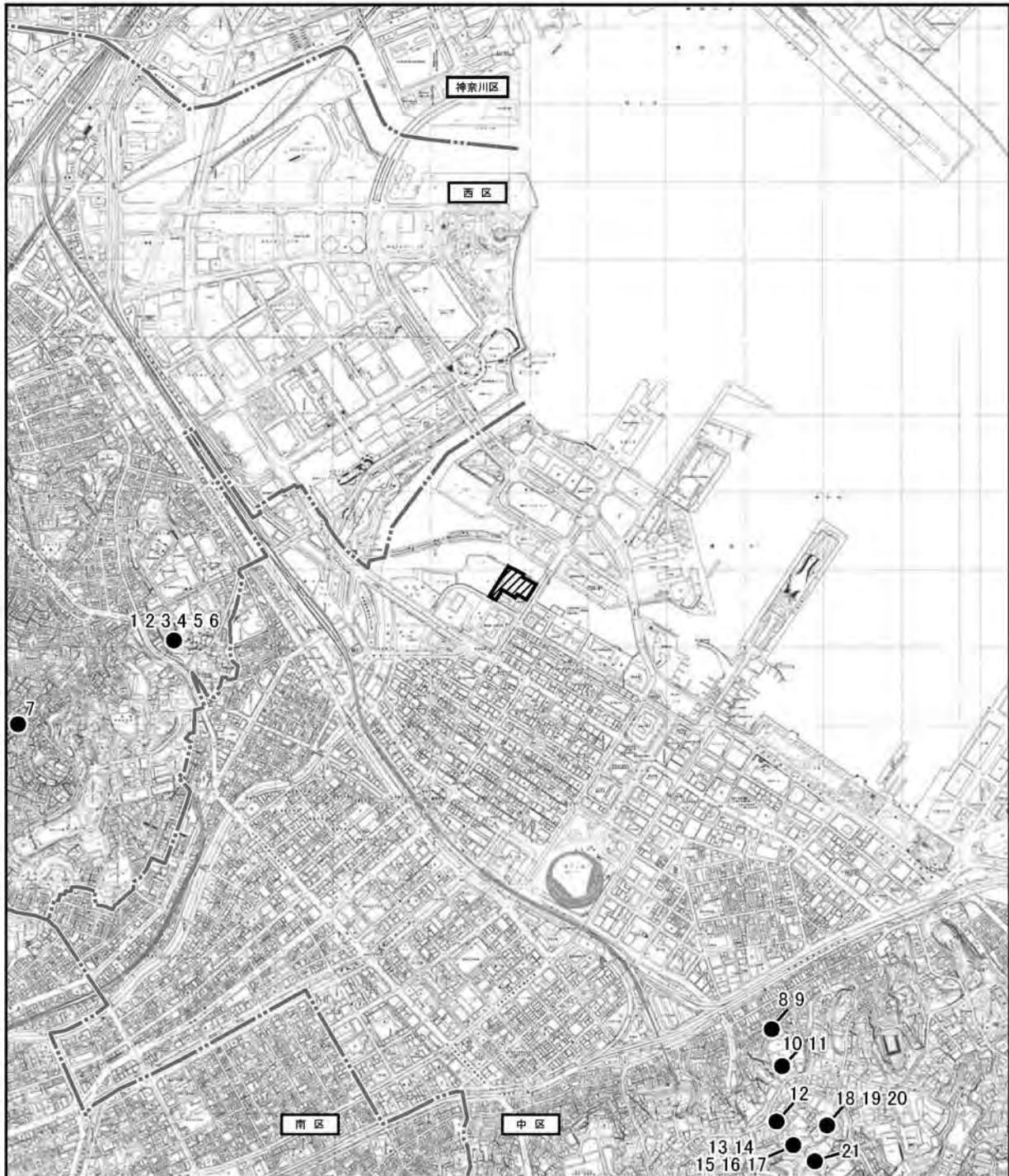
- |   |                   |   |      |
|---|-------------------|---|------|
|  | 対象事業実施区域          |  | 開放水面 |
|  | ヤブコウジスダジイ群集・典型亜群集 |   |      |
|  | イノデタブ群集・典型亜群集     |   |      |
|  | イノデタブ群集・ケヤキ亜群集    |   |      |

資料:「潜在自然植生図」(神奈川県教育委員会、昭和50年)

図3.2-8 潜在自然植生図



この地図の作成に当たっては、横浜市発行の1/2500地形図を使用しています。(横浜市地形図複製承認番号 平27建都計第9103号)

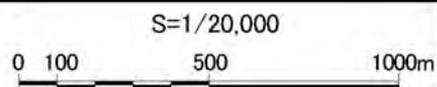


凡例

-  対象事業実施区域
-  名木古木

注) 図中のNo.は表3.2-3に対応します。  
 資料:「名木古木指定樹木一覧」(横浜市環境創造局、平成23年4月)

図3.2-9 名木古木位置図



この地図の作成に当たっては、横浜市発行の1/2500地形図を使用しています。(横浜市地形図複製承認番号 平27建都計第9103号)

## 2)動物

調査区域には、『神奈川県レッドデータ生物調査報告書 2006』に記載された絶滅の恐れのある地域個体群はありません。

調査区域は、明治時代以降に市街化が進んできた地域であること、さらに埋立・整地がなされてきた地域であることから、まとまった樹林地はほとんどありません。そのため、対象事業実施区域及びその周辺に現存する緑地などに生育する樹木は、近年人工的に植栽されたものです。

これらのことから、対象事業実施区域及びその周辺に生息する動物は、市街地に適応した種が中心と考えられます。

## 3)農地

対象事業実施区域及びその周辺は、埋立・整地された地域であり、農地はありません。

### 3.2.5 人口、産業の状況

#### 1)人口

調査対象地域における人口の状況は、表 3.2-4 及び表 3.2-5 に示すとおりです。

平成 26 年の横浜市の人口は約 371 万人、一世帯あたりの人員は 2.27 人、人口密度は 8,525 人/km<sup>2</sup> となっています。

対象事業実施区域のある中区では、人口が 147,489 人、一世帯あたりの人員が 1.91 人、人口密度が 7,074 人/km<sup>2</sup> で、中区の隣接区である西区、神奈川区、南区と比べると、人口密度が比較的少ない区となっています。

平成 22 年から平成 26 年の人口等の推移を見ると、横浜市では、人口、世帯数ともに増加の傾向がみられます。対象事業実施区域のある中区では、人口、世帯数ともにほぼ横ばいの傾向がみられます。

表 3.2-4 人口等の現況（平成 26 年）

行政区分	面積 (km <sup>2</sup> )	世帯数 (戸)	人口 (人)	1 世帯あたり 人員(人)	人口密度 (人/km <sup>2</sup> )
横浜市	435.21	1,631,398	3,710,008	2.27	8,525
中区	20.85	77,418	147,489	1.91	7,074
神奈川区	23.59	117,144	235,751	2.01	9,994
西区	6.98	51,263	97,684	1.91	13,995
南区	12.63	94,285	194,473	2.06	15,398

注)平成 26 年 10 月 1 日現在

資料：「横浜市統計書[web 版]」（横浜市政策局総務部統計情報課ホームページ、平成 27 年 10 月調べ）

表 3.2-5 人口等の推移

行政区分		平成 22 年	平成 23 年	平成 24 年	平成 25 年	平成 26 年
横浜市	人口	3,688,773	3,691,693	3,697,006	3,702,551	3,710,008
	世帯数	1,583,889	1,594,871	1,606,472	1,617,839	1,632,398
中区	人口	146,033	146,412	147,246	147,112	147,489
	世帯数	75,700	76,132	76,673	76,919	77,418
神奈川区	人口	233,429	233,162	233,389	234,404	235,751
	世帯数	113,613	113,835	114,722	115,750	117,144
西区	人口	94,867	95,205	96,919	97,119	97,684
	世帯数	49,076	49,464	50,462	50,789	51,263
南区	人口	196,153	195,317	195,114	194,497	194,473
	世帯数	92,352	92,748	93,300	93,609	94,285

注)各年 10 月 1 日現在

資料：「横浜市統計書[web 版]」（横浜市政策局総務部統計情報課ホームページ、平成 27 年 10 月調べ）

## 2)産業

調査対象地域の産業大分類別事業所数及び従業者数は、表 3.2-6 に示すとおりです。  
また、農業、工業、商業の生産状況は表 3.2-7～表 3.2-9 に示すとおりです。

対象事業実施区域のある中区では、事業所数や従業員数が最も多いのは卸売業、小売業  
となっています。

表 3.2-6 産業大分類別事業所数及び従業者数

分類		横浜市				
		中区	神奈川区	西区	南区	
全産業 (公務を除く)	事業所数	114,454	13,610	8,594	7,794	5,592
	従業員数	1,428,600	169,510	119,472	167,741	44,312
農業，林業	事業所数	139	4	8	3	3
	従業員数	1,506	63	22	16	22
漁業	事業所数	—	—	—	—	—
	従業員数	—	—	—	—	—
鉱業，採石業， 砂利採取業	事業所数	1	—	—	—	—
	従業員数	1	—	—	—	—
建設業	事業所数	11,256	633	806	467	629
	従業員数	94,943	7,732	7,578	6,956	4,952
製造業	事業所数	6,873	252	317	208	351
	従業員数	143,322	4,865	9,164	5,618	2,281
電気・ガス・ 熱供給・水道業	事業所数	57	10	—	8	—
	従業員数	4,157	995	—	981	—
情報通信業	事業所数	2,106	356	193	309	49
	従業員数	62,059	11,000	8,281	15,424	357
運輸業，郵便業	事業所数	3,119	806	286	113	73
	従業員数	88,421	17,802	9,728	5,691	1,986
卸売業，小売業	事業所数	27,356	3,005	2,072	2,301	1,389
	従業員数	291,383	25,781	22,029	32,899	9,239
金融業，保険業	事業所数	1,726	355	130	211	47
	従業員数	36,859	7,552	3,041	10,716	452
不動産業，物品賃貸業	事業所数	10,957	1,214	1,044	765	603
	従業員数	50,485	7,881	4,675	7,437	1,623
学術研究， 専門・技術サービス業	事業所数	5,978	1,244	527	488	213
	従業員数	60,393	8,047	6,353	12,268	1,215
宿泊業， 飲食サービス業	事業所数	14,405	2,783	1,049	1,103	743
	従業員数	143,869	25,511	9,446	20,160	4,299
生活関連サービス業， 娯楽業	事業所数	9,513	904	604	569	559
	従業員数	65,280	8,560	3,718	6,824	2,227
教育，学習支援業	事業所数	4,103	247	308	213	132
	従業員数	55,219	3,612	7,068	3,027	1,236
医療，福祉	事業所数	9,800	762	627	397	469
	従業員数	181,493	12,557	9,454	6,360	9,579
複合サービス事業	事業所数	413	37	34	18	14
	従業員数	5,437	714	259	390	200
サービス業 (他に分類されないもの)	事業所数	6,651	998	589	621	318
	従業員数	143,765	26,838	18,656	32,974	4,644

注)平成 24 年 2 月 1 日現在

資料：「横浜市統計書[web 版]」（横浜市政策局総務部統計情報課ホームページ、平成 27 年 10 月調べ）

表 3.2-7 農業の状況

行政区分	農家数(戸)			経営耕作地面積(ha)
	総数	販売農家	自給的農家	総面積
横浜市	4,202	2,430	1,772	220,259
中 区	1	—	1	x
神奈川区	197	151	46	15,100
西 区	—	—	—	—
南 区	11	3	8	x

注)平成 22 年 2 月 1 日現在

X: 該当数値はあるが、発表はさしひかえたもの

資料: 「横浜市統計書[web 版]」(横浜市政策局総務部統計情報課ホームページ、平成 27 年 10 月調べ)

表 3.2-8 工業の状況

行政区分	事業所数 (事業所)	従業員数 (人)	製造品出荷額等 (百万円)	付加価値額 (百万円)
横浜市	2,580	93,095	410,470,979	98,891,326
中 区	51	1,631	5,337,986	904,233
神奈川区	92	4,764	24,947,256	4,637,035
西 区	47	1,171	1,669,196	853,514
南 区	96	1,327	1,992,377	934,483

注)平成 25 年 12 月 31 日現在

資料: 「横浜市統計書[web 版]」(横浜市政策局総務部統計情報課ホームページ、平成 27 年 10 月調べ)

表 3.2-9 商業の状況

行政区分	事業所数 (事業所)	従業員数 (人)	年間商品販売額 (万円)	売場面積 (㎡)
横浜市	26,032	248,612	978,824,933	2,881,304
中 区	2,802	23,058	111,420,824	216,526
神奈川区	2,092	19,348	104,085,815	110,713
西 区	2,001	24,747	171,178,553	395,177
南 区	1,575	10,126	20,136,321	87,777

注)平成 19 年 6 月 1 日現在

資料: 「横浜市統計書[web 版]」(横浜市政策局総務部統計情報課ホームページ、平成 27 年 10 月調べ)

### 3.2.6 土地利用状況

調査対象地域の都市対象事業実施区域及び用途地域の指定状況は、表 3.2-10 及び図 3.2-10 に示すとおりです。

横浜市の総面積は約 435.8km<sup>2</sup>であり、市街化区域は約 331.0km<sup>2</sup>、市街化調整区域が約 104.8km<sup>2</sup>となっています。用途地域は住居系が約 244.9km<sup>2</sup>、商業系が約 33.4km<sup>2</sup>、工業系が約 52.5km<sup>2</sup>となっています。

対象事業実施区域のある中区については、都市計画区域 20.8 km<sup>2</sup>全てが市街化区域となっており、用途地域は住居系が約 7.3km<sup>2</sup>、商業系が 7.4km<sup>2</sup>、工業系が 6.1km<sup>2</sup>となっています。

表 3.2-10 都市計画区域及び用途地域

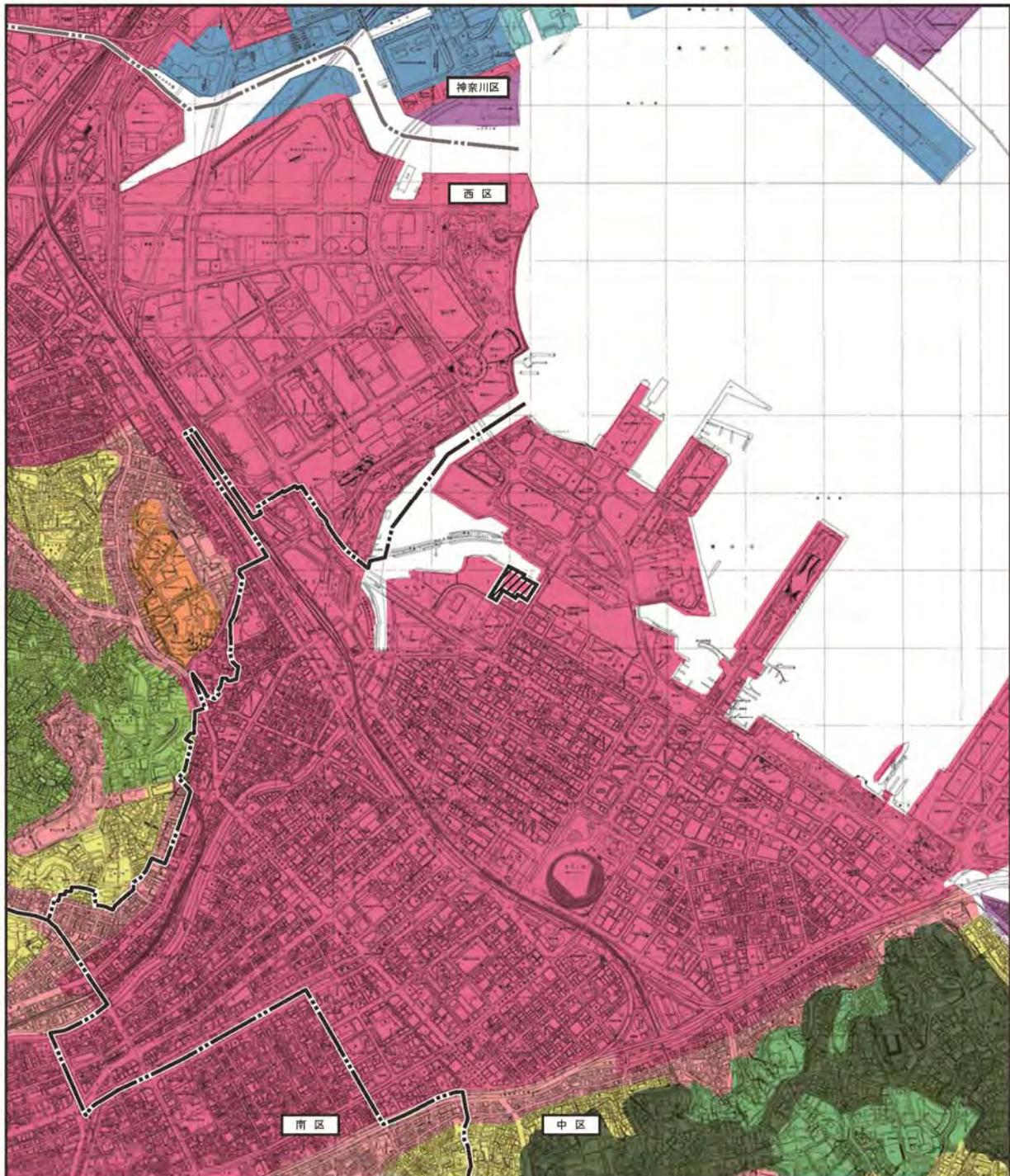
単位：km<sup>2</sup>

行政区分		横浜市					
		中区	神奈川区	西区	南区		
都市計画区域	総面積	435.8	20.8	23.6	7.0	12.7	
	市街化区域	331.0	20.8	19.1	7.0	12.6	
	市街化調整区域	104.8	—	4.5	—	0.1	
用途地域	総面積	330.7	20.6	18.7	6.9	12.6	
	住居系	第一種低層住居専用地域	135.1	4.6	4.2	0.2	4.2
		第二種低層住居専用地域	1.7	—	—	—	0.1
		第一種中高層住居専用地域	26.3	0.5	1.4	0.1	0.4
		第二種中高層住居専用地域	17.5	0.1	2.5	1.5	0.9
		第一種住居地域	44.6	1.4	3.6	0.9	3.7
		第二種住居地域	5.3	0.2	0.1	0.2	0.3
		準住居地域	14.4	0.5	0.3	0.1	0.1
		小計	244.9	7.3	12.1	3.0	9.7
	商業系	近隣商業地域	14.2	0.7	1.4	0.9	1.5
		商業地域	19.2	6.7	1.8	3.0	1.1
		小計	33.4	7.4	3.2	3.9	2.6
	工業系	準工業地域	17.3	2.5	0.7	0.1	0.4
		工業地域	16.9	—	1.3	0.2	—
		工業専用地域	18.3	3.6	1.5	—	—
		小計	52.5	6.1	3.5	0.3	0.4

注)平成 25 年度末現在

※小計は小数点第一位での和であるため、総面積とは合計値が異なります。

資料：「横浜市統計書[web 版]」（横浜市政策局総務部統計情報課ホームページ、平成 27 年 10 月調べ）

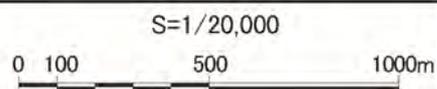


凡例

- |   |              |   |         |  |        |
|---|--------------|---|---------|--|--------|
|  | 対象事業実施区域     |  | 第一種住居地域 |  | 準工業地域  |
|  | 第一種低層住居専用地域  |  | 第二種住居地域 |  | 工業地域   |
|  | 第一種中高層住居専用地域 |  | 近隣商業地域  |  | 工業専用地域 |
|  | 第二種中高層住居専用地域 |  | 商業地域    |  |        |

資料:「横浜国際港都建設計画図」(横浜市建設局、平成26年2月)

図3.2-10 用途地域図



この地図の作成に当たっては、横浜市発行の1/2500地形図を使用しています。(横浜市地形図複製承認番号 平27建都計第9103号)

### 3.2.7 交通、運輸の状況

#### 1) 道路交通

調査区域の主要道路の状況は、図 3.2-11 に示すとおりです。また、交通量の状況は、表 3.2-11 に示すとおりです。

対象事業実施区域の南東部は市道万国橋通 7006 号線に接しています。また、南側には、一般国道 133 号及び市道栄本町線 7188 号線が通っています。

各主要道路の平日 12 時間の交通量は、増減の繰り返しや減少の傾向など様々ですが、大型車混入率については、全体的に減少の傾向が見られます。

対象事業実施区域の周辺地域におけるバス路線は、図 3.2-12 に示すとおりです。対象事業実施区域の周辺では、横浜市営バスのほか、相鉄バス・京急バスといった民営バスが運行しています。

表 3.2-11 交通量の状況（平日 12 時間）

No.	路線名	観測地点名	平成 11 年度		平成 17 年度		平成 22 年度	
			交通量 (台)	大型車 混入率 (%)	交通量 (台)	大型車 混入率 (%)	交通量 (台)	大型車 混入率 (%)
1	高速神奈川 1号横羽線	神奈川区金港町	55,026	23.4	50,487	23.0	54,381	10.5
2		西区みなとみらい4丁目	51,918	20.4	49,232	19.1	46,313	10.3
3		西区みなとみらい3丁目					48,083	10.9
4		中区桜木町1丁目					43,402	11.6
5		中区吉浜町					34,818	15.6
6	高速神奈川 2号三ツ沢線	西区北幸1丁目	55,026	23.4	36,030	22.2	53,610	6.8
7	高速神奈川 3号狩場線	中区山下町	51,918	20.4	49,232	19.1	53,687	26.6
8		中区山下町	62,274	29.8	49,174	35.1	53,080	22.7
9		南区中村町1丁目					44,958	37.5
10	一般国道 16 号	南区吉野町1	22,347	11.3	19,014	8.9	17,132	8.4
11		西区桜木町 4-17	31,480	14.8	22,898	14.1	18,788	14.8
12	横浜駅根岸線	西区老松町 2914	15,026	8.5	12,650	7.9	10,902	8.1
13	藤棚伊勢 佐木線	南区西中町 1	19,660	11.3	19,161	11.0	17,583	11.0
14		中区末吉町 3					17,736	10.4
15	弥生台	中区初音町 3-47	20,216	13.2	19,234	9.4	14,352	9.3
16	桜木町線	中区花咲町 2 丁目	15,814	16.2	15,115	14.2	13,115	9.4
17	栄本町線	神奈川区金港町 1	—	—	20,006	13.3	17,744	14.2
18		西区みなとみらい 2-2					30,672	10.3
19	高島関内線	西区花咲町 4-1107	18,731	13.0	18,833	9.8	18,850	9.9

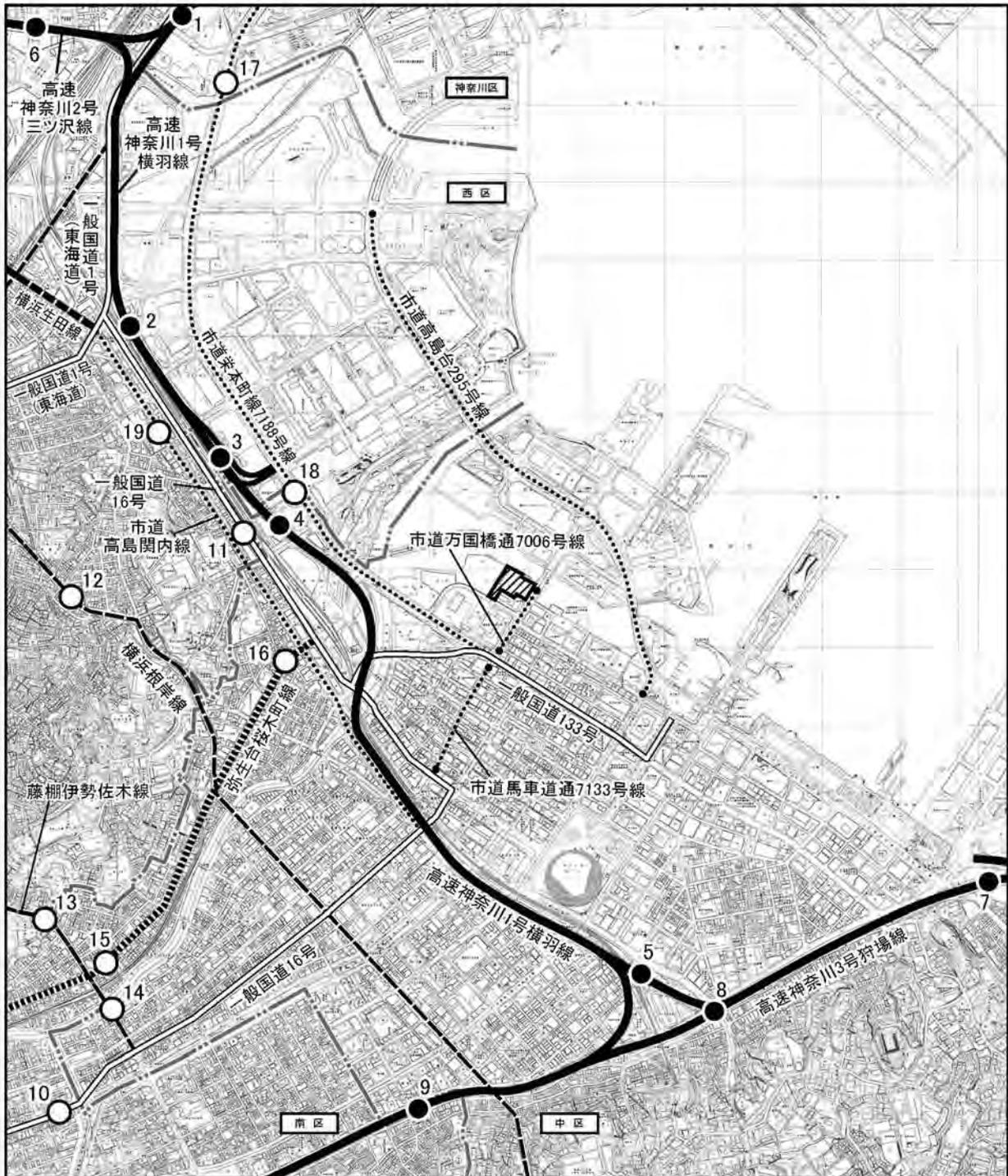
注)表中の No.は図 3.2-11 に対応します。

観測地点名は「平成 22 年度道路交通センサス」によります。

資料：「平成 11 年度道路交通センサス」（国土交通省道路局、平成 13 年 3 月）

「平成 17 年度道路交通センサス一般交通量調査結果」（国土交通省道路局、平成 18 年 6 月）

「平成 22 年度道路交通センサス」（国土交通省道路局、平成 23 年 9 月）



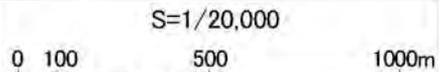
凡例

- |   |               |   |           |   |           |
|---|---------------|---|-----------|---|-----------|
|  | 対象事業実施区域      |  | 都市高速道路    |  | 一般県道      |
|  | 交通量調査地点(高速道路) |  | 一般国道      |  | 市道        |
|  | 交通量調査地点(一般道路) |  | 主要地方道(県道) |    | 主要地方道(市道) |

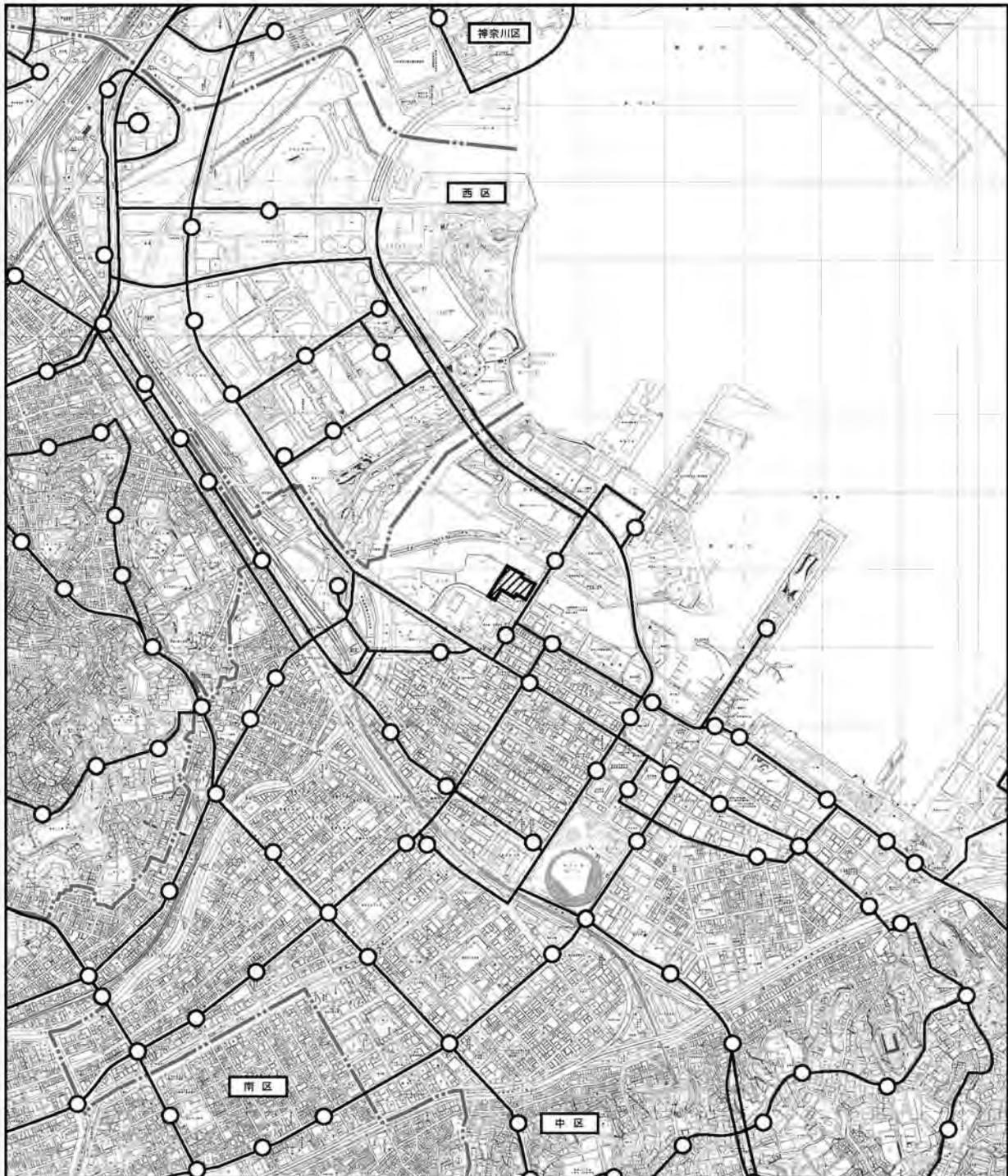
注) 図中のNo.は表3.2-11に対応します。

資料:「横浜市政行政地図情報提供システム 道路台帳図情報 よこはまのみち」(横浜市、平成27年10月調べ)  
「平成22年度道路交通センサス」(国土交通省道路局)

図3.2-11 主要道路網及び交通量調査地点位置図



この地図の作成にあたっては、横浜市発行の1/2,500地形図を使用しています。(横浜市地形図複製承認番号 平27建都計第9103号)



凡例



対象事業実施区域



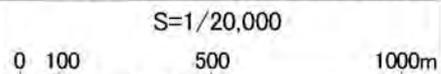
市営・民営バス路線



バス停

資料:「横浜市営バスマップ2015」(横浜市交通局、平成27年6月)、  
 「横浜ベイシティ交通マップ(2015年版)」(横浜市都市整備局監修、2015年4月現在、平成27年10月調べ)、  
 「バス路線系統図」(京浜急行バスホームページ、平成21年12月現在、平成27年10月調べ)、  
 「相鉄バス路線図」(相鉄グループホームページ、平成27年10月調べ)  
 「横浜営業所路線図-舞岡操車所」(神奈川中央交通株式会社ホームページ、平成26年4月現在、平成27年10月調べ)

図3.2-12 バス路線網



この地図の作成にあたっては、横浜市発行の1/2,500地形図を使用しています。(横浜市地形図複製承認番号 平27建都計第9103号)

## 2)鉄道

調査区域の鉄道網の状況は、図 3.2-13 に示すとおりです。

調査区域の旅客用鉄道は、JR 線、相模鉄道線、京浜急行電鉄線、東京急行電鉄線、横浜市営地下鉄線、みなとみらい線があります。

調査区域の鉄道駅の乗降車人員（JR 線は乗車人員）は、表 3.2-12 に示すとおりです。対象事業実施区域の近傍の駅は、みなとみらい線の馬車道駅、JR 線の桜木町駅などがあげられます。

乗降車人員については、みなとみらい線の横浜駅、みなとみらい駅、元町・中華街駅、JR 線の桜木町駅、横浜市営地下鉄線の高島町駅、桜木町駅、阪東橋駅では増加傾向、みなとみらい線の新高島駅、京浜急行電鉄線の日ノ出町駅では減少傾向が見られますが、そのほかは概ね横ばいの推移となっています。

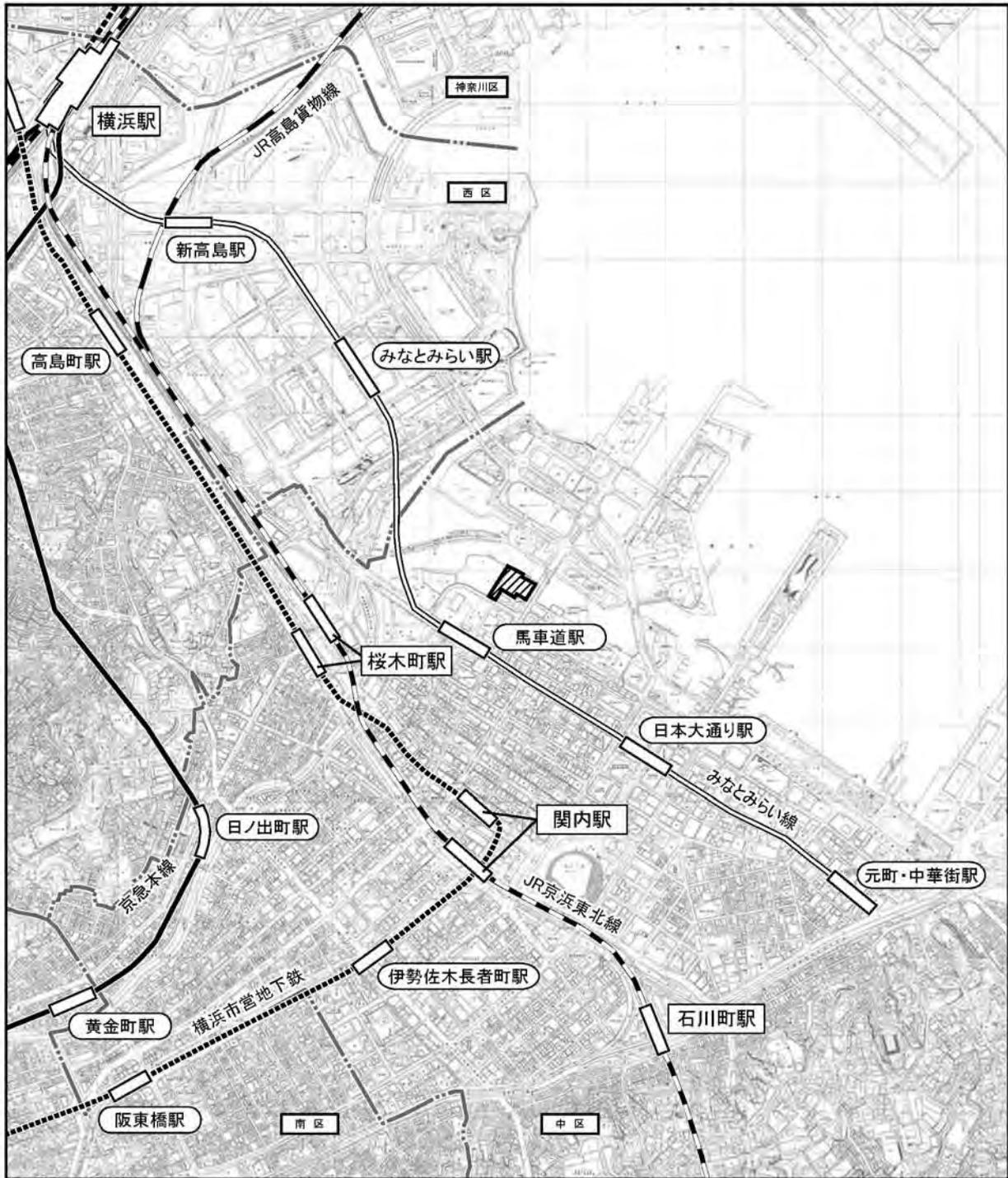
表 3.2-12 鉄道駅の乗降車人員（1日平均）

単位：人

路線	駅名	平成 22年度	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度
みなとみらい線	横浜	156,141	160,233	167,804	183,469	185,465
	新高島	5,367	5,144	5,370	4,714	4,888
	みなとみらい	57,085	60,057	65,187	77,997	80,044
	馬車道	32,011	32,446	33,304	34,388	35,231
	日本大通り	21,216	21,879	22,396	22,859	23,254
	元町・中華街	53,815	54,172	56,112	60,394	59,148
JR 線 (京浜東北線)	横浜	398,052	394,900	400,655	406,594	40,3905
	桜木町	61,536	61,288	63,823	65,392	66,217
	関内	55,270	55,610	55,725	55,305	54,177
	石川町	34,286	34,148	34,571	33,996	32,719
横浜市営地下鉄線 (ブルーライン)	横浜	129,194	127,528	128,244	134,131	132,277
	高島町	6,785	6,679	7,316	8,167	8,457
	桜木町	30,780	30,552	32,144	34,555	35,170
	関内	44,499	43,972	43,488	45,538	45,653
	伊勢佐木長者町	16,380	16,187	16,660	16,849	16,626
	阪東橋	16,830	16,700	17,393	18,408	18,290
京浜急行電鉄線	横浜	308,450	300,889	303,369	311,037	309,071
	日ノ出町	27,763	26,923	26,542	26,597	26,642
	黄金町	22,776	22,403	22,373	22,017	21,749

注) JR 線は乗車人員 1日平均を示しています。

資料：「横浜市統計書[web版]」（横浜市政策局総務部統計情報課ホームページ、平成 27 年 10 月調べ）

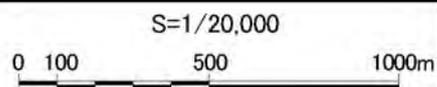


凡例

- |  |   |  |
|--|---|--|
|  対象事業実施区域 |  JR在来線 |  みなとみらい線 |
|  |  JR貨物線 |  横浜市営地下鉄 |
|  |  京急本線  |  |

資料:「国土数値情報」(国土交通省、平成25年12月)

図3.2-13 鉄道路線図



この地図の作成に当たっては、横浜市発行の1/2500地形図を使用しています。(横浜市地形図複製承認番号 平27建都計第9103号)

3)船舶

横浜港の入港船舶数は表 3.2-13 に、海上出入貨物量は表 3.2-14 に示すとおりです。

平成 21 年から平成 25 年において、入港船舶総数については 37,047～37,706 隻、総トン数については約 2 億 6 千万トン～2 億 8 千万トンであり、概ね横ばいの推移を示しています。

表 3.2-13 横浜港の入港船舶数

区分	年次	平成 21 年	平成 22 年	平成 23 年	平成 24 年	平成 25 年
総数	隻数	37,104	37,359	37,249	37,047	37,706
	総トン数	257,843,397	279,870,658	276,361,377	273,870,015	271,276,977
外航船	隻数	10,316	10,771	10,709	10,313	9,970
	総トン数	219,014,536	240,627,401	237,431,276	231,686,787	228,007,909
うち フルコンテナ船	隻数	5,159	5,405	5,390	5,097	4,789
	総トン数	130,142,034	138,840,495	132,663,994	122,284,586	115,907,526
内航船	隻数	26,788	26,588	26,540	26,734	27,736
	総トン数	38,828,861	39,243,257	38,930,101	42,183,228	43,269,068

資料：「横浜港の統計」（横浜市港湾局ホームページ、平成 27 年 10 月調べ）

表 3.2-14 横浜港の海上出入貨物量

区分		平成 21 年	平成 22 年	平成 23 年	平成 24 年	平成 25 年
総計		115,528,762	129,693,278	121,326,484	121,387,750	119,171,168
	うちコンテナ個数	2,797,994	3,281,051	3,083,474	3,052,775	2,888,220
外国貿易	計	75,039,900	87,212,482	80,754,701	77,902,749	74,407,937
	輸出	34,549,141	41,921,501	35,600,751	33,126,805	31,462,625
	輸入	40,490,759	45,290,981	45,153,950	44,775,944	42,945,312
うち コンテナ貨物	計	41,812,298	49,290,102	44,251,797	41,820,370	39,519,431
	輸出	21,045,701	25,540,546	21,120,806	19,136,220	17,449,739
	輸入	20,766,597	23,749,556	23,130,991	22,684,150	22,069,692
内国貿易	計	40,488,862	42,480,796	40,571,783	43,485,001	44,763,231
	移出	16,723,565	17,948,583	16,749,229	17,232,341	17,844,119
	移入	23,765,297	24,532,213	23,822,554	26,252,660	26,919,112
うち コンテナ貨物	計	2,421,555	2,841,769	2,407,119	2,583,029	2,534,644
	移出	1,264,444	1,439,681	1,257,204	1,402,424	1,363,398
	移入	1,157,111	1,402,088	1,149,915	1,180,605	1,171,246

注)コンテナ個数の単位は TEU

資料：「横浜港の統計」（横浜市港湾局ホームページ、平成 27 年 10 月調べ）

### 3.2.8 公共施設等の状況

#### 1)教育機関等

調査区域における教育機関等は、表 3.2-15(1)～(2)及び図 3.2-14 に示すとおりです。

対象事業実施区域の周辺には、南側にポピンズナーサリースクール馬車道、アスク馬車道保育園があります。対象事業実施区域が指定されている通学区域は、小学校は本町小学校、中学校は吉田中学校になります。

表 3.2-15(1) 教育機関等

種類	区	No.	名 称
幼稚園 保育園	神奈川区	1	(株) 小学館プロダクションだっこルームプラス
		2	ナーサリー横浜ポートサイド
	西区	3	横浜みなとみらい保育園
		4	キンダーキッズインターナショナルスクール横浜校
		5	八洲学園大学附属ちとせナーサリー
		6	MonarchInternationalPreschool
		7	にじいろ保育園みなとみらい
		8	キッズスクウェアパンパシフィック横浜ベイホテル東急
		9	イマジン・インターナショナル・プリスクール
		10	戸部幼稚園
		11	野毛山幼稚園
		中区	12
	13		アスク馬車道保育園
	14		聖母幼稚園
	15		横浜中華保育園
	16		トイボックス山下町園
	17		さくら幼稚園
	18		アスク山下町保育園
	19		寿福祉センター保育所
	20		ことぶき保育園
	21		熊猫幼稚園
	22		ラフ・クルー元町保育園
	23		キディ石川町・横浜
	24		横浜学園附属元町幼稚園
	25		ヨコハマきぼう保育園
	26		保育園ばんびーな
	27		横浜学院幼稚園
	28		横浜三育幼稚園
	29		横浜みこころ幼稚園
	30	横浜山手保育園	
	南区	31	やすらぎ保育園
		32	玉泉寺幼稚園
小学校	西区	33	戸部小学校
		34	東小学校
	中区	35	本町小学校
		36	元街小学校
		37	北方小学校
		38	横浜雙葉小学校
	南区	39	関東学院小学校
		40	南吉田小学校

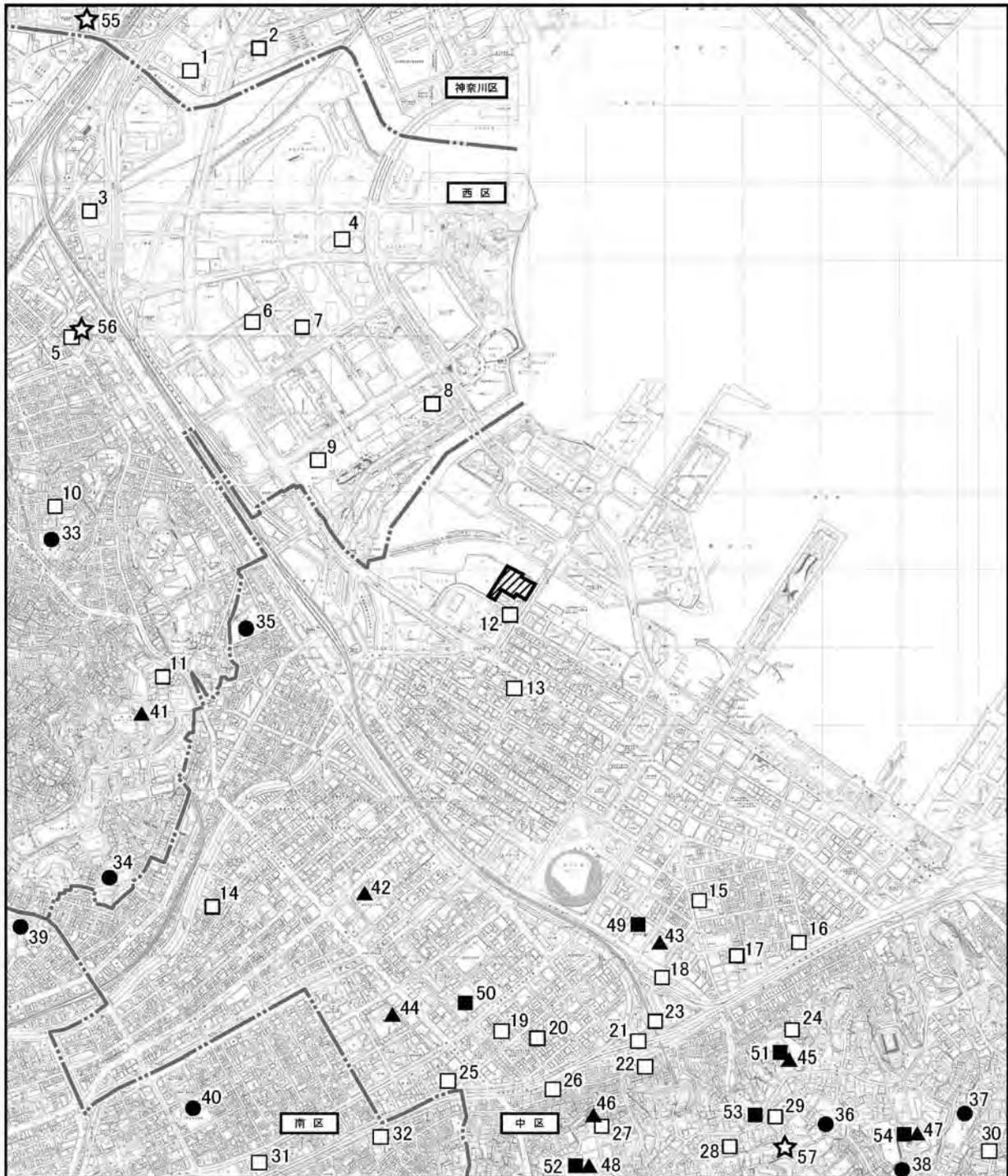
表 3.2-15(2) 教育機関等

種類	区	No.	名 称
中学校	西区	41	老松中学校
	中区	42	横浜吉田中学校
		43	港中学校
		44	富士見中学校
		45	フェリス女学院中学校
		46	横浜女学院中学校
		47	横浜雙葉中学校
		48	横浜共立学園中学校
高校	中区	49	みなと総合高等学校
		50	横浜総合高等学校
		51	フェリス女学院高等学校
		52	横浜共立学園高等学校
		53	横浜女学院高等学校
		54	横浜雙葉高等学校
大学	神奈川区	55	セキュリティ大学大学院
	西区	56	八洲学園大学
	中区	57	フェリス女学院大学

注)表中の No.は図 3.2-14 に対応します。

資料：「国土数値情報」(国土交通省、平成 27 年 10 月調べ)

「GIS 版区民生活マップ (神奈川区、西区、中区、南区)」(横浜市政策局、平成 27 年 10 月調べ)

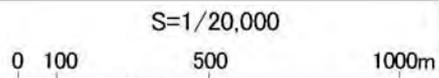


凡例

- |  |   |  |
|--|---|--|
|  対象事業実施区域 |  幼稚園・保育園 |  高等学校 |
|  小学校      |  大学    |  |
|  中学校      |   |  |

注) 図中のNo.は表3.2-15(1)~(2)に対応します。  
 資料: 「国土数値情報」(国土交通省、平成27年10月調べ)  
 「GIS版区民生活マップ」(横浜市政策局、平成27年10月調べ)

図3.2-14 対象事業実施区域周辺の教育機関の位置図



この地図の作成に当たっては、横浜市発行の1/2500地形図を使用しています。(横浜市地形図複製承認番号 平27建都計第9103号)

## 2)医療機関

調査区域における主な医療機関は、表 3.2-16 及び図 3.2-15 に示すとおりです。対象事業実施区域の北西約 900m にけいゆう病院があります。

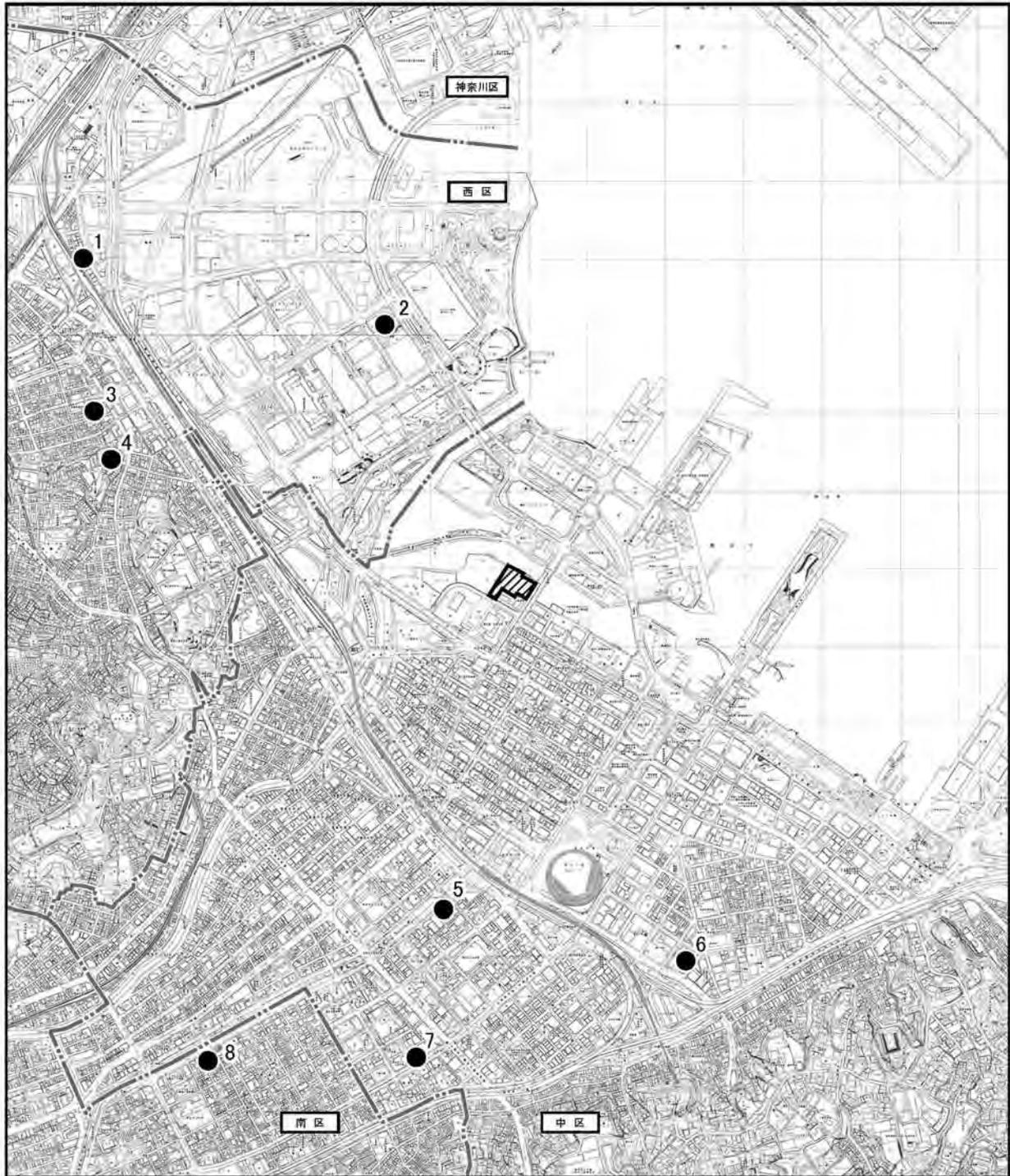
表 3.2-16 主な医療機関

区	No.	名称
西区	1	横浜第一病院
	2	けいゆう病院
	3	松島病院
	4	亀田病院
中区	5	ふれあい横浜ホスピタル
	6	横浜中央病院
	7	野村病院
	8	横浜掖済会病院

注)表中の No.は図 3.2-15 に対応します。

資料：「横浜市内の病院・一般診療所・歯科診療所名簿」

(横浜市健康福祉局ホームページ、平成 27 年 10 月調べ)



凡例

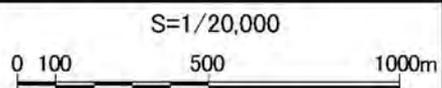
 対象事業実施区域

 主な医療機関

注) 図中のNo.は表3.2-16に対応します。

資料:「横浜市内の病院・一般診療所・歯科診療所名簿」(横浜市健康福祉局ホームページ、平成27年10月調べ)

図3.2-15 対象事業実施区域周辺の  
主な医療機関の分布図



この地図の作成にあたっては、横浜市発行の1/2,500地形図を使用しています。(横浜市地形図複製承認番号 平27建都計第9103号)

### 3)官公庁

調査区域の主な官公庁は、表 3.2-17 及び図 3.2-16 に示すとおりです。

対象事業実施区域の南東方向約 550m に神奈川県庁、900m に中区役所があります。また、南方 800m に横浜市役所があります。

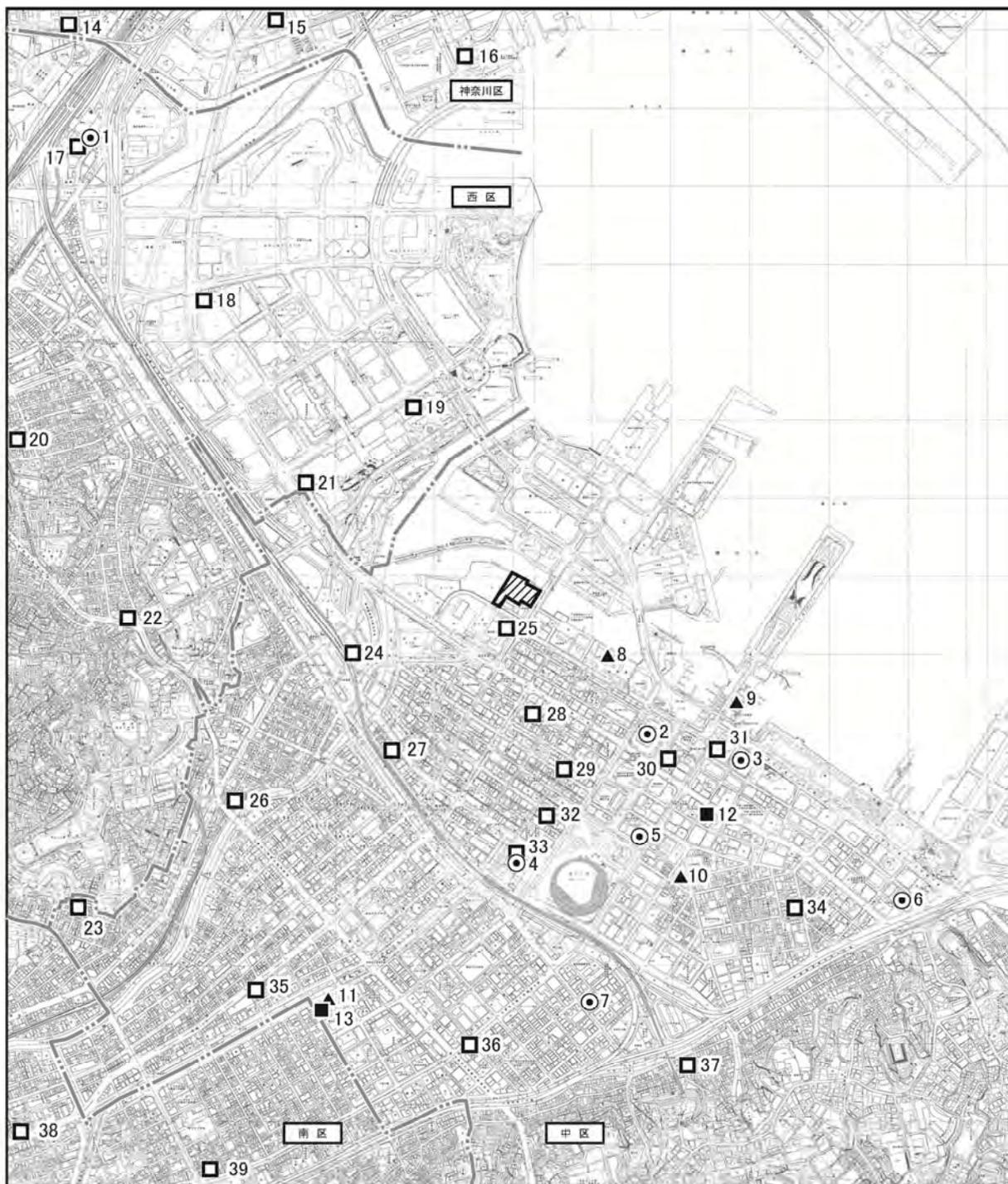
表 3.2-17 主な官公庁

施設	区	No.	名称
区役所・ 行政サービス コーナー	西区	1	横浜駅行政サービスセンター
	中区	2	神奈川県庁
		3	神奈川県パスポートセンター
		4	横浜市役所
		5	中区役所
		6	神奈川県横浜県税事務所
		7	神奈川県横浜労働センター
警察署等	中区	8	神奈川県警察本部
		9	横浜水上警察署
		10	加賀町警察署
		11	伊勢佐木警察署
消防署等	中区	12	中消防署山下町消防出張所
		13	中消防署
郵便局	神奈川区	14	横浜鶴屋町郵便局
		15	横浜ポートサイド内郵便局
		16	横浜中央市場内郵便局
	西区	17	横浜中央郵便局
		18	みなとみらい四郵便局
		19	クイーンズスクエア横浜郵便局
		20	横浜戸部本町郵便局
		21	横浜ランドマークタワー郵便局
		22	横浜戸部郵便局
	中区	23	横浜赤門郵便局
		24	横浜桜木郵便局
		25	横浜第二合同庁舎内郵便局
		26	横浜日之出町郵便局
		27	神奈川中小企業センター内郵便局
		28	横浜本町郵便局
		29	横浜太田町郵便局
		30	横浜港郵便局
		31	シルクセンター内郵便局
		32	横浜住吉町郵便局
		33	横浜市役所内郵便局
		34	横浜中華街郵便局
		35	横浜中郵便局
		36	横浜長者町郵便局
		37	石川町駅前郵便局
	南区	38	横浜吉野町郵便局
		39	横浜浦舟郵便局

注)表中の No.は図 3.2-16 に対応します。

資料:「横浜市暮らしのガイド」(横浜市民局広報課、平成 27 年 10 月調べ)

「郵便局・ATM を探す」(日本郵政ホームページ、平成 27 年 10 月調べ)

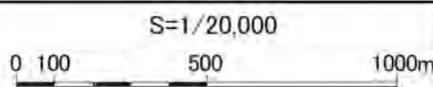


凡例

- |  |  |
|--|--|
|  対象事業実施区域 |  区役所・行政サービスコーナー |
|  |  警察署            |
|  |  消防署            |
|  |  郵便局            |

注) 図中のNo. は表3.2-17に対応します。  
資料: 「国土数値情報」(国土交通省、平成27年10月調べ)

図3.2-16 対象事業実施区域周辺の  
主な官公庁施設の分布



この地図の作成にあたっては、横浜市発行の1/2,500地形図を使用しています。(横浜市地形図複製承認番号 平27建都計第9103号)

#### 4)福祉施設等

調査区域の福祉施設等は、表 3.2-18 及び図 3.2-17 に示すとおりです。

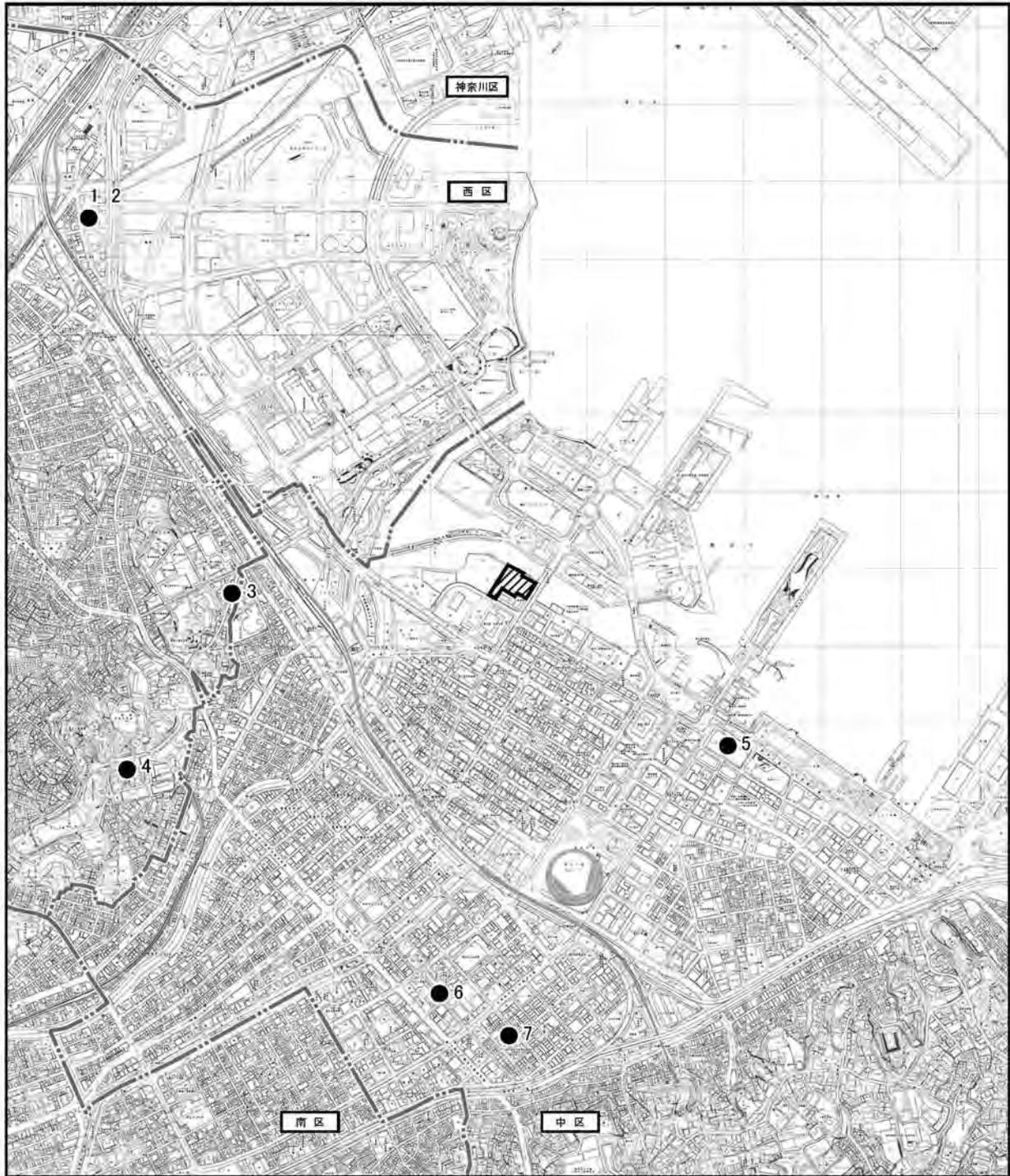
表 3.2-18 福祉施設等

区	No.	名称
西区	1	西区社会福祉協議会
	2	西区福祉保健活動拠点
	3	宮崎地域ケアプラザ
	4	野毛山荘
中区	5	中区社会福祉協議会
	6	不老町地域ケアプラザ
	7	寿福祉プラザ

注)表中の No.は図 3.2-17 に対応します。

資料:「国土数値情報」(国土交通省、平成 27 年 10 月調べ)

「横浜市暮らしのガイド」(横浜市市民局広報課、平成 27 年 10 月調べ)

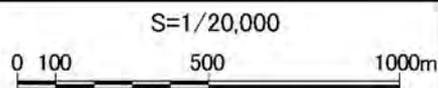


凡例

- 対象事業実施区域
- 福祉施設等

注) 図中のNo. は表3.2-18に対応します。  
 資料: 「国土数値情報」(国土交通省、平成27年10月調べ)  
 「横浜市暮らしのガイド」(横浜市市民局広報課、平成27年10月調べ)

図3.2-17 対象事業実施区域周辺の  
 主な福祉施設の分布図



この地図の作成にあたっては、横浜市発行の1/2,500地形図を使用しています。(横浜市地形図複製承認番号 平27建都計第9103号)